情報種別 : 秘密 (関係者限り)

情報所有者 :社会基盤ソリューション事業本部 ソーシャルイノベーション事業部



WinActorの課題をWinDirectorが解決します!

株式会社NTTデータ

目次

- 1. 概要
 - 1.1 こんな課題を「WinDirector」が解決します!
 - 1.2 「WinDirector™」とは?
 - 1.3 代表的なシステム構成図
- 2. 登録および実行手順
 - 2.1 登録例 株式会社WinDirector
 - 2.2 事前登録
 - 2.3 実行準備
 - 2.4 実行管理
- 3. 「WinDirector」便利な機能
- 4. 「WinDirector」でシナリオ実行する際の制約事項

1.1 こんな課題を「WinDirector」が解決します!

□「WinActor」を本格導入して業務の効率化に成功!しかしながら、ロボットの台数が増えていくと、こんな課題が発生することも・・・

<WinActor本格導入後に直面する課題>

ロボットの不正利用を 防止したい・・・ サーバーやパソコン上に点在する 「ロボット」の業務実行スケジュール を管理したい・・・ シナリオや「ロボット」の 作業進捗を一目で 確認したい・・・







0

1.ユーザー管理機能

シナリオ管理/ガバナンス強化

シナリオの実行権限設定により、許可されていない個人や組織の不正利用を防止できます。

ログ管理/監査対応

操作ログや監査証跡ログが取得できる

<WinDirectorを導入することにより>

2.シナリオとジョブ管理機能

ジョブ管理/運用効率UF

各ロボットが設定されたスケジュールに沿って シナリオを実行するように管理できます。 また、ジョブの実行完了やエラーをメールで通 知します。







これらに加えて

3.ジョブの稼働状況管理機能

進捗管理/ロボットの最適配置

ジョブの実行数やWinActorの稼動状況などがグラフ表示にて、リアルタイムで確認できます。

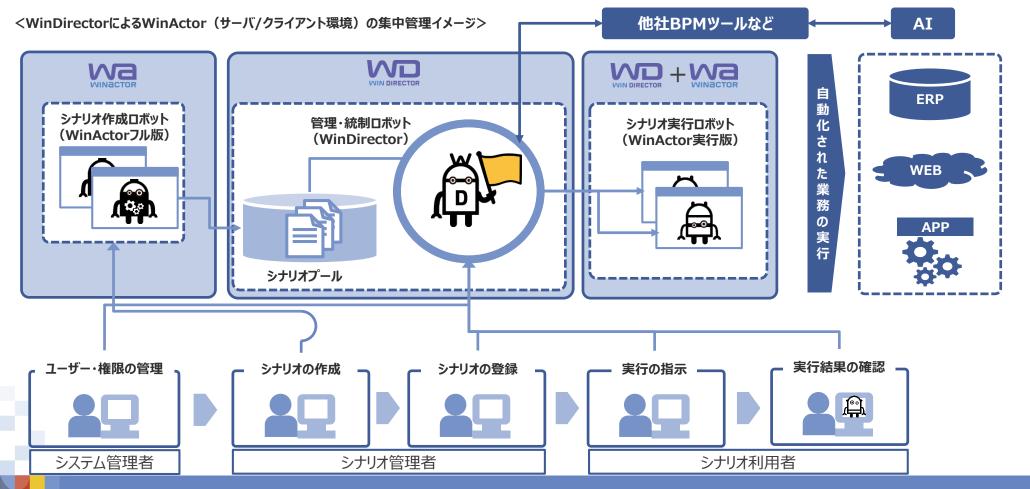
BPM連携/業務効率UP

外部システムと連携して業務効率アップ



1.2 「WinDirector™」とは?

- □「WinDirector™」は、「WinActor」をご利用中のお客様のご要望から生まれた、「ロボット」の管理統制ツールです。
- □ PC端末や、サーバのプロファイル上に点在する「シナリオ」を集中管理でき、ガバナンスの確保、自動化の促進が図れます。また、ジョブの稼働状況管理機能 (ダッジュボード機能) のグラフ表示により、シナリオの実行数やWinActor稼動状況などが容易に把握できます。
- □ さらに、BPMツールなどとの連携が可能で、幅広い業務へのRPA導入が見込めます。

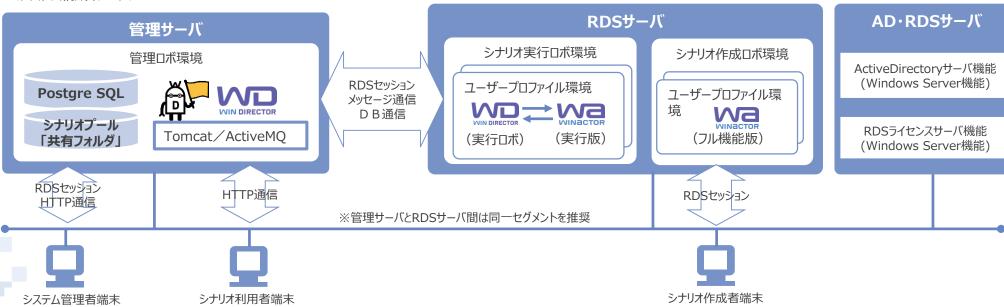


1.3 代表的なシステム構成図

□「WinDirector」を導入する際は、「管理サーバ」、「RDSサーバ」、「ActiveDirectoryサーバ・RDSライセンスサーバ」による構成を推奨しております。

サーバ		役割概要		
管理サーバ	□ WinDirector製品の管理ロボ機能が配置されるサーバ 管理ロボ環境 □ 管理ロボの提供機能である各種管理画面の表示 □ 管理ロボからRDSサーバ配下の実行ロボの管理統制			
RDSサーバ	シナリオ実行ロボ環境	□ WinDirector製品の実行ロボ機能、サーバOS対応WinActor製品(実行版)が配置されるサーバ □ 管理ロボからの実行指示を受け実行ロボによりWinActor製品(実行版)を起動しシナリオ実行		
	シナリオ作成ロボ環境	□ サーバOS対応WinActor製品(フル機能版)を配置し、シナリオ作成を行う		
ActiveDirectory(AD)サーバ・RDSライセンスサーバ※WindowsServer機能		□ 管理サーバ、RDSサーバに生成されたユーザーの認証やログイン認証の役割を担うサーバ □ 管理サーバ、RDSサーバへのリモートデスクトップ接続時におけるライセンス認証の役割を担うサーバ		

<システム構成イメージ>



2. 登録および実行手順

<事前登録> <実行準備>

<マスタ情報の登録>システム管理者

シナリオ管理者

シナリオ利用者

[STEP 1]

組織情報の登録

【STEP 2】 ユーザー情報の 登録 【STEP 3】 実行ロボット グループの作成 【STEP 4】 実行ロボット のグループ登録 [STEP 5]

シナリオの登録

[STEP 6]

ジョブ登録

運用を行う組織を 登録



WDにアクセスできる ユーザーと権限 の登録



実行ロボットのグループを作成し、 組織情報と紐付け



実行ロボットをグループに登録



組織情報とシナリオの 実行権限を紐付け



実行スケジュールの 登録



<実行管理>

[STEP 7]

実行管理

ロボットの実行状況の 管理



[STEP 8]

ダッシュボード

ジョブ実行結果の確認

(事前登録情報の関連イメージ〉
シナリオ
実行ロボグループ
スーザー
実行 ロボ
「ロボ

2.1 登録例 株式会社WinDirector



営業部



〈シナリオ管理者〉 ユーザー: A子さん

組織:開発部1課 業務:稼動集計



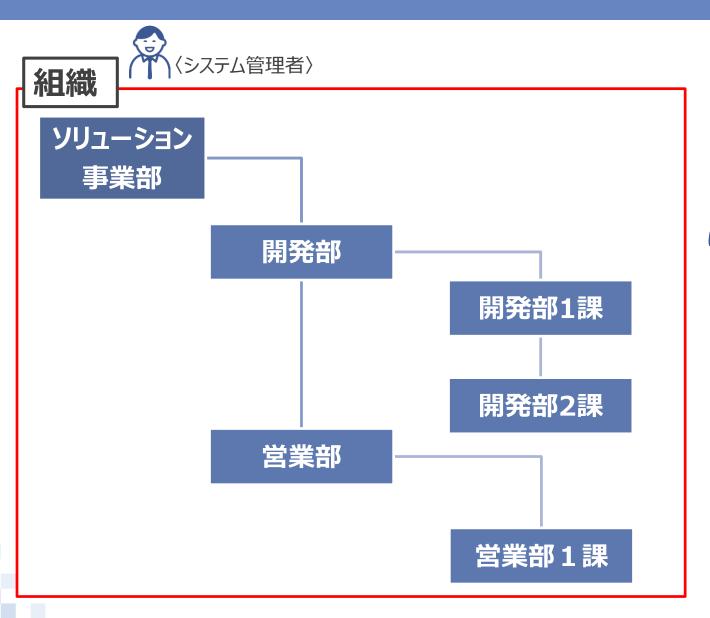
開発部2課

営業部1課

〈シナリオ利用者〉

ユーザー: B男さん 組織:営業部1課

業務:顧客情報登録





〈シナリオ管理者〉 ユーザー: A子さん 組織: 開発部1課

業務:稼動集計



〈シナリオ利用者〉 ユーザー: B男さん

組織:営業部1課

業務:顧客情報登録

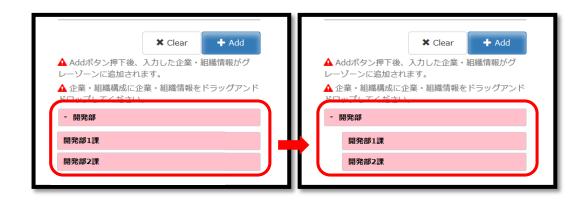
- ①WinDirectorにシステム管理者でログインする
- ②「マスター」>「企業・組織」>「登録」をクリックする



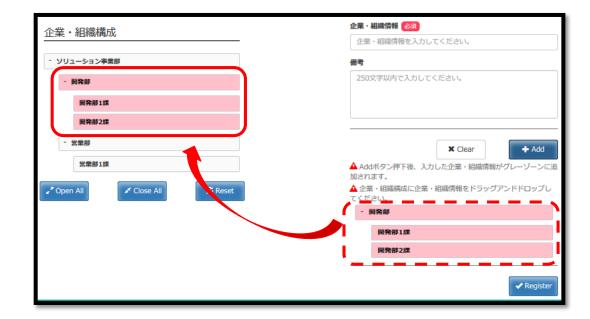
- ③「企業・組織情報」に追加したい組織を入力する
- ④【Add】をクリックし、下部へ追加する



⑤追加した組織情報を左右にドラックアンドドロップし、 親子関係をつける



⑥親子関係をつけた組織情報をドラックアンドドロップで 現在の組織情報に紐付ける



⑦ 【Register】をクリックする

⑧「現在の企業・組織構成を登録します。 よろしいですか? | 【OK】をクリックする

⑨「登録が完了しました。」【OK】をクリックする







⑩「マスター」>「企業・組織」>「一覧表示」から確認する



⑪登録完了



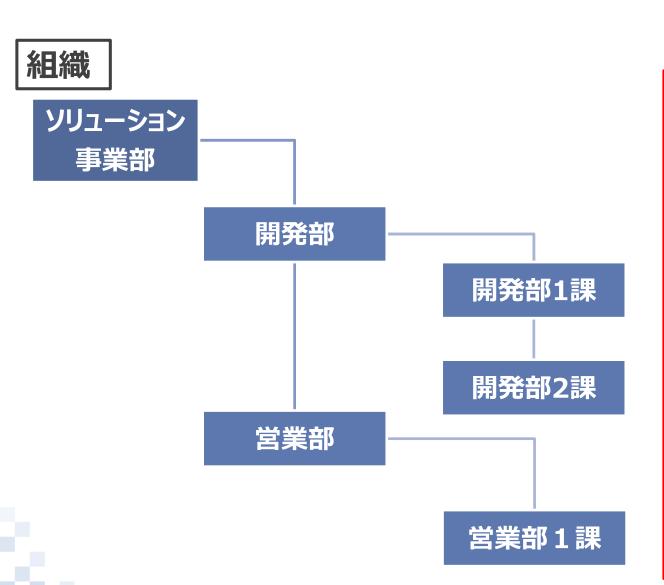
■ 組織情報の一括登録方法

①「マスター」>「企業・組織」>「一括登録」をクリックする



- ②端末一括登録を行うためのCSV ファイルをダウンロードする
- ③記入したテンプレートを【Select】から選択し、【Register】をクリックする
- ④一括登録完了







〈システム管理者〉 権限:フルアクセス

権限の付与



〈シナリオ管理者〉

ユーザー: A子さん 組織: 開発部1課

業務:稼動集計

権限:シナリオ&ジョブ登録

シナリオ作成と業務を行うため シナリオ・ジョブ登録の権限を付与



〈シナリオ利用者〉

ユーザー: B男さん

組織:営業部1課

業務:顧客情報登録

権限:ジョブ登録

業務実行のみを行うためジョブ登録の権限を付与

■ユーザー権限の仕組みについて

■各権限を持ったユーザーの操作(アクセス)可能範囲

	権限					
操作内容	フルアクセス	シナリオ&ジョブ登録	ジョブ登録			
シナリオ一覧表示	0	0	0			
シナリオ削除	0	0	×			
シナリオ登録	0	0	×			
ジョブ一覧表示	0	0	0			
ジョブ削除	0	0	0			
ジョブ登録・更新	0	0	0			
実行口ボ状態確認	0	0	0			
実行□ボ状態変更	0	×	×			
ユーザー登録・削除・一覧表示	0	×	×			
端末登録·削除·一覧表示	0	×	×			
組織·企業情報登録·削除·	_					
一覧表示		×	×			

WinDirector 簡易操作説明書 P.15

①「マスター |>「ユーザー |>「登録 |をクリックする



②入力必要箇所を入力をする

「カロロガノ、味パフロード亦再を発生!」

・「次回ログイン時パスワード変更を強制」

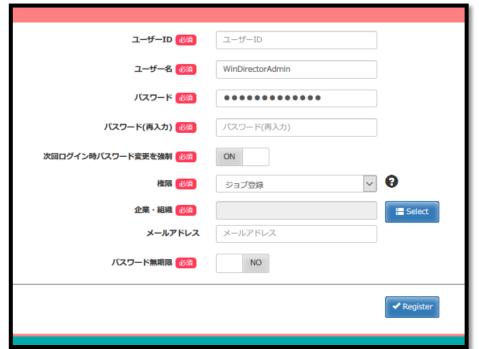
ON:初回ログイン時にパスワード変更画面へ強制遷移する OFF:初回ログイン時にパスワード変更画面へ遷移しない

・「パスワード無期限」

YES:パスワード有効期限が9999/12/31 に設定される

NO:パスワード有効期限が(初期値:3ヶ月)に設定される

(1ヶ月単位で変更可)

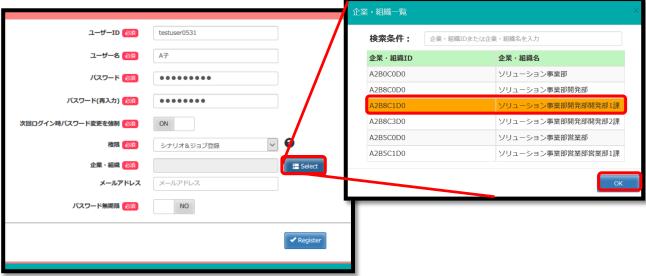


③「権限」をプルダウンリストリストから選択する

④「企業・組織」は【Select】をクリックし、登録するユーザーの属する 組織を選択し、【OK】をクリックする

⑤メールアドレスを入力する(任意)





⑥ 【Register】をクリックする

⑦「登録します。よろしいですか? | 【OK】をクリックする

⑧「登録が完了しました。」【OK】をクリックする







⑨「マスター」>「ユーザー」>「一覧表示」から確認する

⑩登録完了

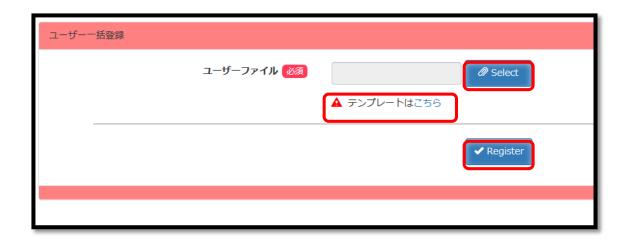


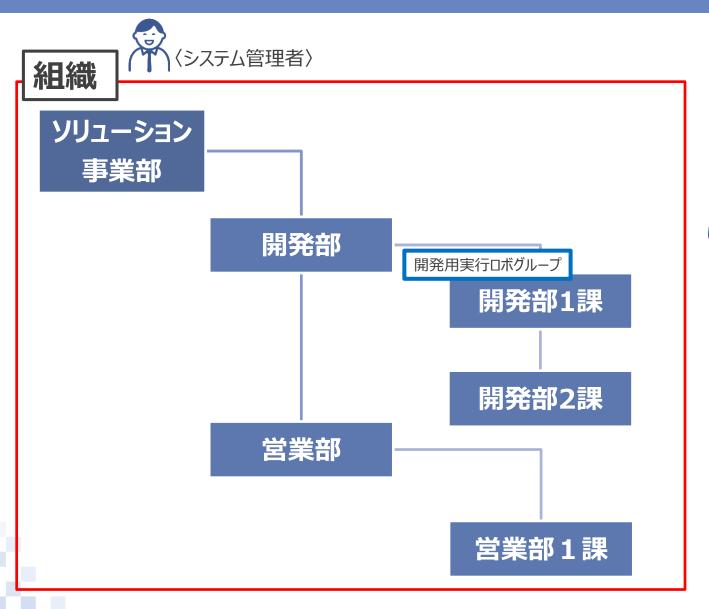
■ ユーザーの一括登録方法

①「マスター」>「ユーザー」>「一括登録」をクリックする



- ②端末一括登録を行うためのCSV ファイルをダウンロードする
- ③記入したテンプレートを【Select】から選択し、 【Register】をクリックする
- ④一括登録完了







〈シナリオ管理者〉

ユーザー: A子さん 組織: 開発部1課

業務:稼動集計

権限:シナリオ&ジョブ登録



〈シナリオ利用者〉

ユーザー: B男さん

組織:営業部1課

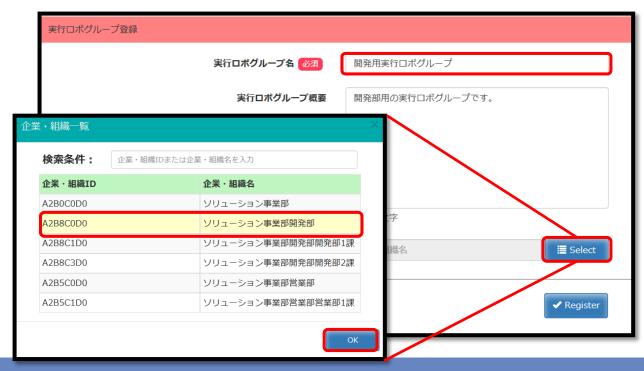
業務:顧客情報登録

権限:ジョブ登録

①「マスター」>「実行ロボグループ」>「登録」をクリックする



- ②必須項目「実行ロボグループ名」を入力する
- ③「企業・組織名」は【Select】をクリックし、 実行ロググループと紐づく組織を選択し、 【OK】をクリックする



④【Register】をクリックする

⑤「登録します。よろしいですか? | 【OK】をクリックする

⑥「登録が完了しました。」【OK】をクリックする



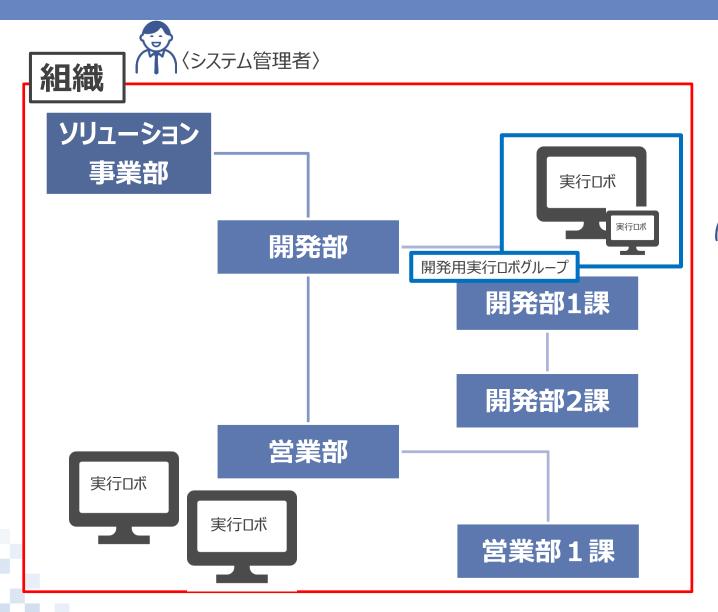


⑦「マスター」>「実行ロボグループ」>「一覧表示」から確認する



⑧登録完了







〈シナリオ管理者〉

ユーザー: A子さん

組織:開発部1課 業務:稼動集計

権限:シナリオ&ジョブ登録



〈シナリオ利用者〉

ユーザー:B男さん

組織:営業部1課

業務:顧客情報登録

権限:ジョブ登録

①「マスター |>「端末 |>「登録 |をクリックする



- ②入力必要箇所を記入する
- ③実行ロボグループをプルダウンリストから選択する 実行ロボグループに入れない場合は、 「指定なし」を選択する



④ 【Register】をクリックする

⑤ 「登録します。よろしいですか? | 【OK】をクリックする

⑥「登録が完了しました。」【OK】をクリックする





⑦「マスター」>「端末」>「一覧表示」をクリックする



⑧登録完了



■ 端末の一括登録方法

- ①「マスター」>「端末」>「一括登録」をクリックする
- ②テンプレートをダウンロードする
- ③記入したテンプレートを【Select】から選択し、 【Register】をクリックする
- 4一括登録完了

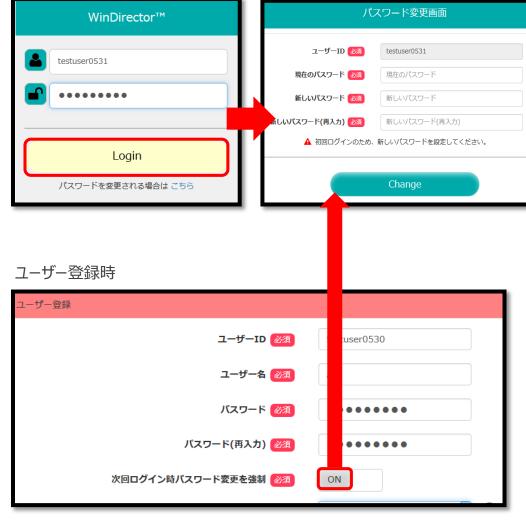




2.3 登録準備 【ユーザーの切り替え】

①シナリオ&ジョブ登録権限を持っているユーザーでログインする

②ユーザー登録時、「次回ログイン時パスワード変更を強制」 をONにした場合は、 パスワード変更を求められるので、再度パスワード設定する



2.3 登録準備 【ユーザーの切り替え】

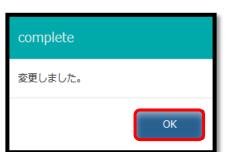
③「パスワードを変更します。よろしいですか?」【OK】をクリックする

④「変更しました。」【OK】をクリックする

⑤再度ログインする

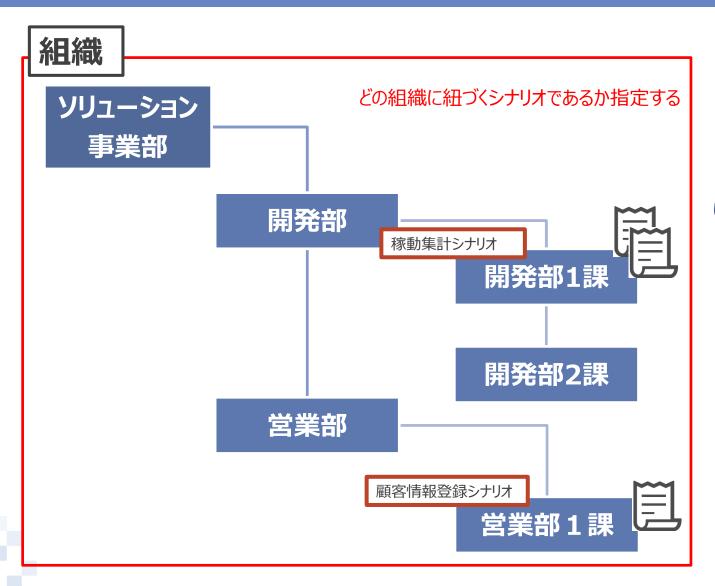
⑥ユーザー切り替え完了













〈シナリオ管理者〉

ユーザー:A子さん

組織:開発部1課 業務:稼動集計

権限:シナリオ&ジョブ登録



〈シナリオ利用者〉

ユーザー:B男さん

組織:営業部1課

業務:顧客情報登録

権限:ジョブ登録

■表示可能なシナリオ等に紐づく組織

■各企業・組織に所属するユーザーにおけるジョブ一覧画面以外の表示・選択可能範囲

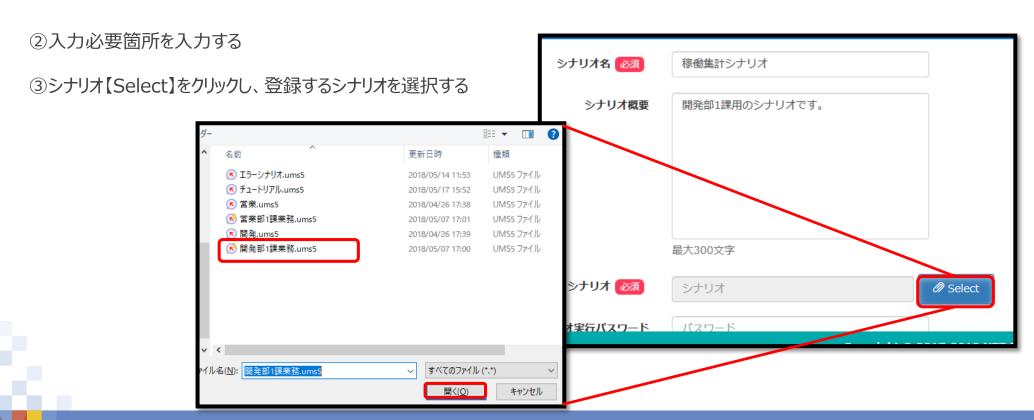
	表示・選択できるシナリオ等に紐付く企業・組織							
ユーザーの所属	ソリューション事業部	開発部	開発部1課	開発部2課	営業部	営業部1課		
ソリューション事業部	0	0	0	0	0	0		
開発部	0	0	0	0	×	×		
開発部1課	0	0	0	×	×	×		
開発部2課	0	0	×	0	×	×		
営業部	0	×	×	×	0	0		
営業部1課	0	×	×	×	0	0		

[※]ジョブ一覧画面以外では、ユーザーが所属する企業・組織及び所属する企業・組織と親子関係にある企業・組織と紐付くデータが表示・選択可能となります。

WinDirector 簡易操作説明書 P.8

①「シナリオ」>「登録」をクリックする





④シナリオにパスワードがついている際は「シナリオ実行パスワード」に 入力する

⑤「使用可能企業・組織」から【≡】をクリックし、 シナリオと紐づく組織を選択し、【OK】をクリックする



⑥【Register】をクリックする

⑦「登録します。よろしいですか?」 【OK】をクリックする

⑧「登録が完了しました。」【OK】をクリックする







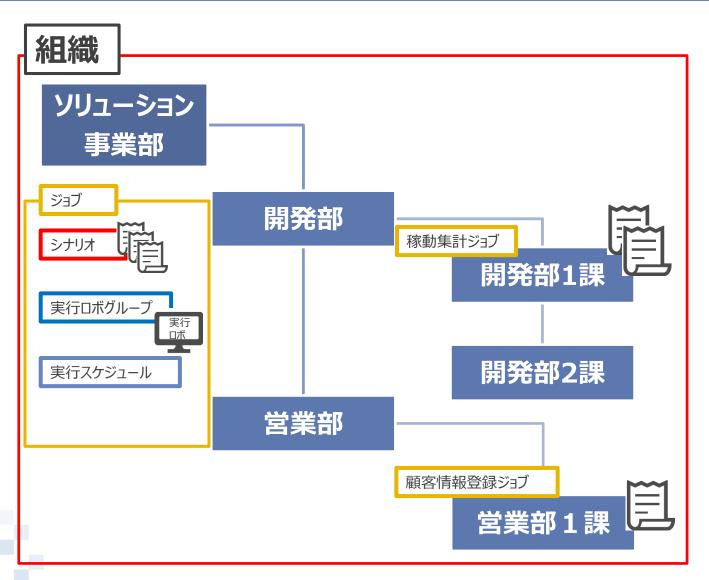
2.3 登録準備 【STEP 5】シナリオの登録

⑨「シナリオ」>「一覧表示」をクリックする



⑩登録完了







〈シナリオ管理者〉

ユーザー: A子さん

組織:開発部1課

業務:稼動集計 権限:シナリオ&ジョブ登録



〈シナリオ利用者〉

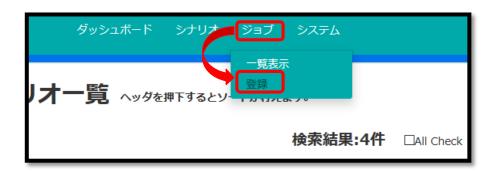
ユーザー:B男さん

組織:営業部1課

業務:顧客情報登録

権限:ジョブ登録

- ①「ジョブ」>「登録」をクリックする
- ②入力必要箇所を入力する
- ③「シナリオ」は【≡】をクリックし、 該当のシナリオを選択し、【OK】をクリックする



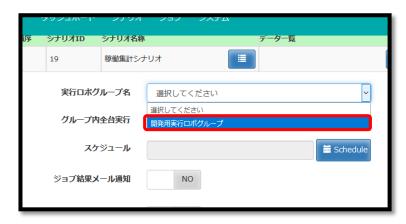


④ジョブを実行する「実行ロボグループ」をプルダウンリストから選択する

⑤「グループ内全台実行」を選択する(任意)

ON:グループに所属する全ての実行ロボにてシナリオが実行

OFF:グループに所属するいずれかの実行ロボ1台にてシナリオが実行



- ⑥スケジュールは【Schedule】をクリックし、選択する
 - 繰り返しなし:実行する日時の指定
 - ●繰り返しあり:『日』: ○○日ごとの指定

『週』: ○週と○曜日の指定

『月』: ○カ月と○日の指定

期間の指定をする(必須)

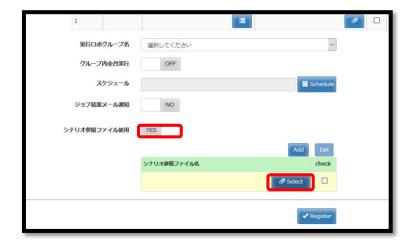
●スケジュールを設定しない場合:ジョブは即時実行される



⑦「ジョブ結果メール通知」のYES、NO を選択する(任意) YES:メール通知宛先指定、メール通知設定の項目選択 他のユーザーに対しても結果メールを通知することができる



⑧「シナリオ参照ファイル使用」のYES、NO を選択する(任意) シナリオ内でファイルを参照する場合にはYESを選択する YES:使用するファイルを選択する



⑨【Register】をクリックする

⑩「登録します。よろしいですか?」 【OK】をクリックする

⑪「登録が完了しました。」【OK】をクリックする



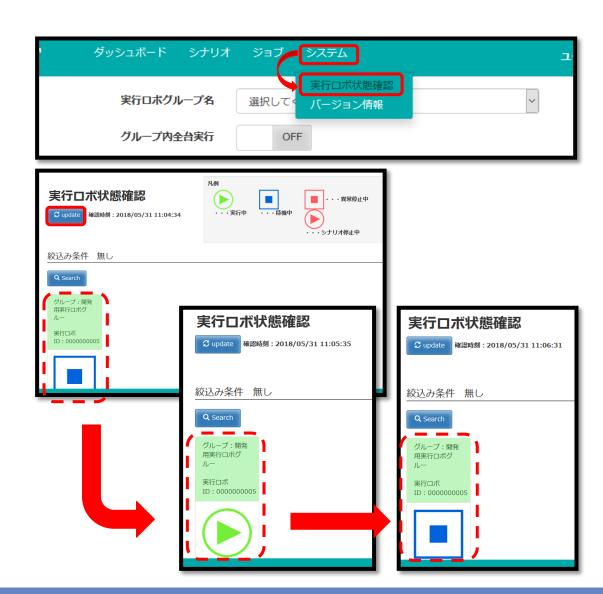




2.4 実行管理 【STEP 7】実行管理

■実行□ボ状態確認

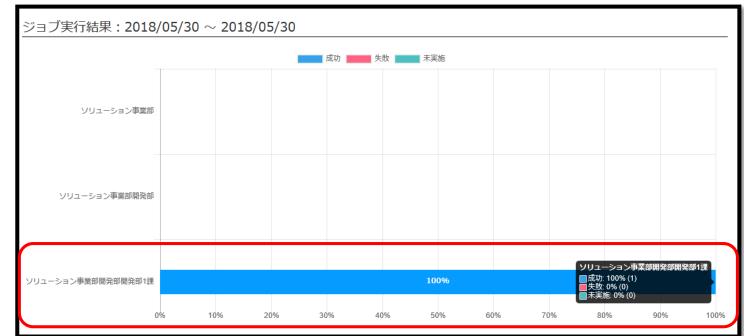
- ①「システム」>「実行ロボ状態確認」をクリックする
- ②【update】をクリックし、実行ロボのステータスが 「実行中」になるのを確認する
- ③ジョブが終了したら、再度【update】をクリックし、 ステータスが「待機中」になるのを確認する



■ジョブ実行結果の確認

- ①「ダッシュボード」>「ジョブ実行結果」をクリックする
- ②組織ごとの期間別ジョブの実行結果を 見ることができる (成功率・失敗率・未実施率)

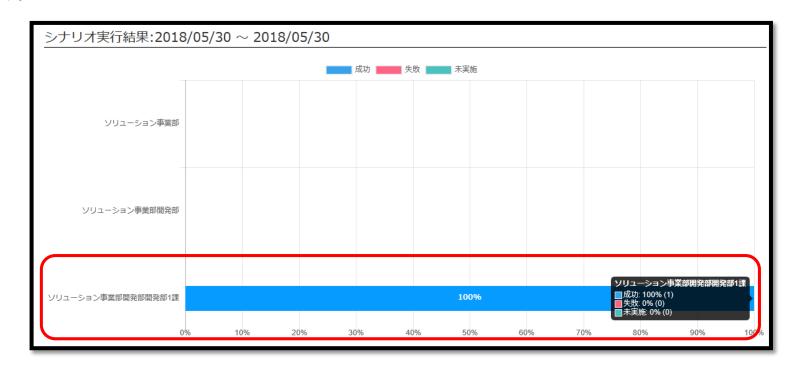




■シナリオ実行結果の確認

- ①「ダッシュボード」>「シナリオ実行結果」をクリックする
- ②組織ごとの期間別シナリオの実行結果を 見ることができる (成功率・失敗率・未実施率)

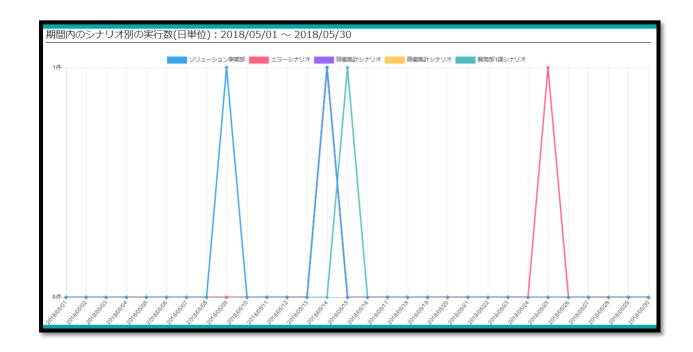




■期間内のシナリオ別の実行数の確認

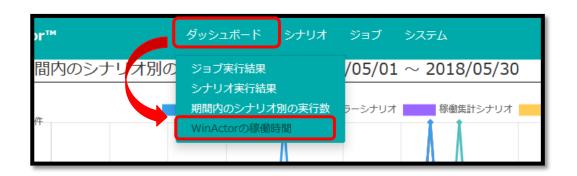
- ①「ダッシュボード」>「期間内のシナリオ別の実行数」を クリックする
- ②指定した期間にどのシナリオが何件実行されたのかを 確認することができる

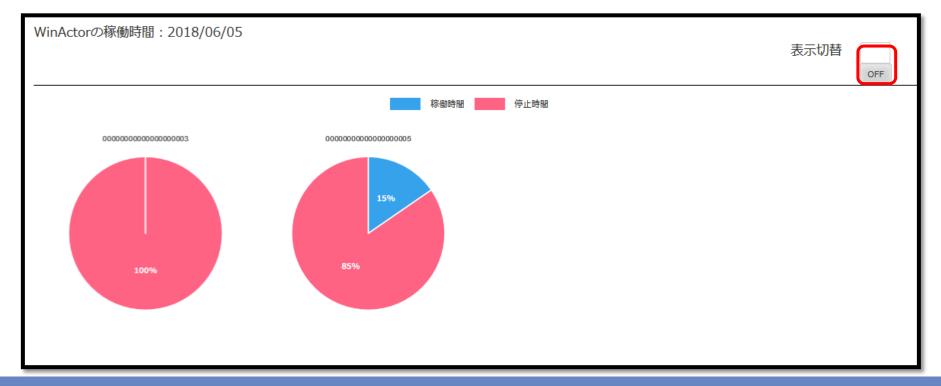




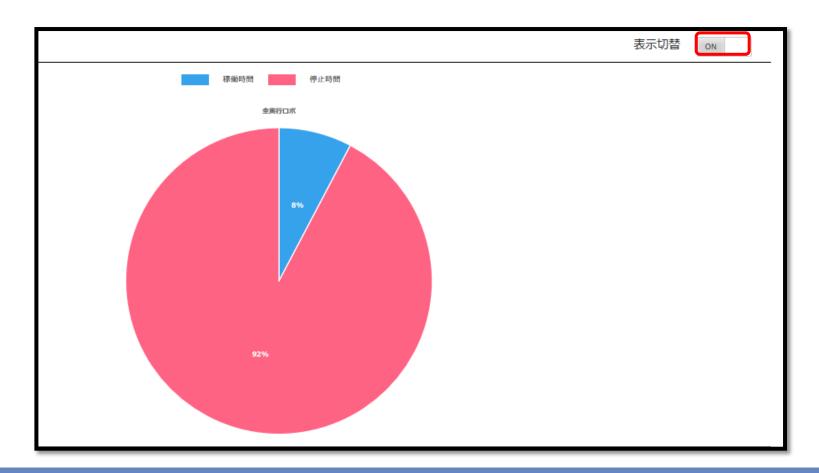
■ WinActorの稼働時間の確認

- ①「ダッシュボード」>「WinActor稼働時間」をクリックする
- ②実行ロボごとの稼働時間を見ることができる





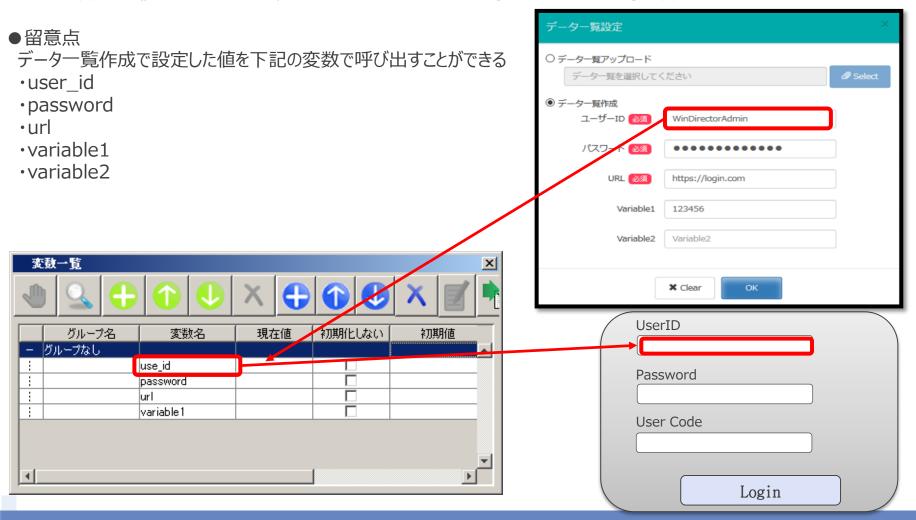
- ③「表示切替」の【ON】をクリックする
- ④実行□ボ全体の稼働時間を見ることができる



3.「WinDirector」便利な機能

1.「データ一覧作成」

「データ一覧作成」機能を利用することでシナリオ内で使用するユーザーID・パスワード等をジョブ登録時に設定することができるWD上で設定した値をシナリオに引き継ぐことができるので、ジョブ登録者がユーザーID等を設定することができる



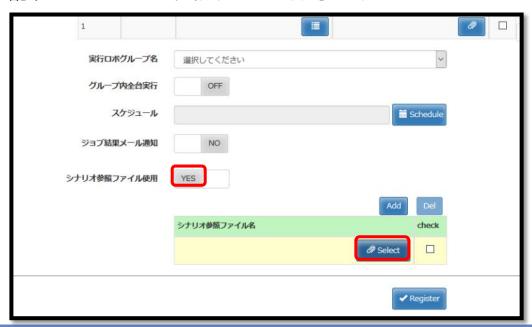
3.「WinDirector」便利な機能

2.「シナリオ参照ファイル」

シナリオ実行中にファイルを参照・編集する場合、該当のファイルを実行ロボから参照できるところに入れておく必要がある「ジョブ登録」画面から「シナリオ参照ファイル」機能を利用することで、実行ロボ環境に該当ファイルを配置する必要がなくなるこの場合、該当ファイルを管理ロボの環境にアップロードするため、該当の実行ロボだけでなく、どの実行ロボからでも該当ファイルを参照できる

●留意点

- ・WinActor のシナリオ内では該当ファイルパスを「\$SCENARIO-FOLDER/{ファイル名}」と設定する ※参照・出力ファイルパスともに設定が必須
- ・各シナリオ実行時にファイルは実行ロボのUSERフォルダ配下のWinDirector フォルダにコピーされるため、
- 同名のファイルが存在する場合は上書きされる ※ファイルはジョブ完了後実行ロボから削除される
- ・編集後のファイルはジョブ完了後、ジョブ詳細画面から ダウンロードできる



3.「WinDirector」便利な機能

3.「シナリオ編集履歴」

シナリオの編集履歴の一覧から誰がいつどのシナリオの編集を行ったのかを見ることができる

該当シナリオ詳細画面の編集から編集前のシナリオに戻すことも可能





3. 「WinDirector」便利な機能

4.管理者へのメール送信(フルアクセス権限を持っているユーザーのみ設定可能)

システムのエラー発生時等に管理者に対してメールで通知することができる

- ①「システム」>「プロパティ変更」をクリックする
- ②「メール設定 |タブを選択し、メールアドレスを入力する

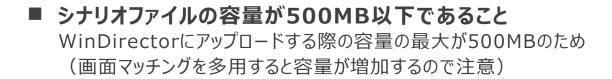




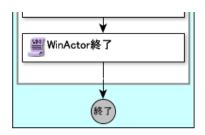
4. 「WinDirector」でシナリオ実行する際の制約事項

■ 対話型 (POPアップ画面よりユーザー入力を要する) のノードは使用しない POPアップが表示されると、シナリオが実行状態でとまってしまい、WinDirectorがジョブの終了判定ができない

例:待機ボックス 等



■ **シナリオGOTOを使用する場合はWinActorを終了させるライブラリを入れる**GOTO先のシナリオの最後に、ライブラリン WinActor制御ン「WinActor終了」を入れる
「WinActor終了」がない場合、シナリオが終了してもWinActorが起動中とWinDirectorが判断してしまう



NTT Data Trusted Global Innovator